

## 「ツキノワグマ剥皮被害防止対策について」

桐生森林事務所 総務森林係 荒井 和紘

### 【取り組みの背景及びねらい】

近年、桐生森林事務所管内の森林に変化が生じている。管内の桐生市・みどり市の森林を散策すると赤く変色したスギやヒノキがいくつも目につく。この変色が見ることができると林分の中に入ると樹皮を剥がされたスギ・ヒノキが広がっている。これらは、ツキノワグマによる剥皮被害であり、通称「クマハギ」と呼んでいる。かつて奥山の一部でしか見られなかったものであったが、近年は林道脇や人家周辺でもみられるようになった。このクマハギが林業に与える影響は大きく、多くの森林所有者の森林整備への意欲の低下を引き起こしている。



写真-1 H21 春のクマハギ被害

このためクマハギ対策は当管内において最も重要な対策であり、桐生森林事務所がこれまで行ってきた取り組みについて発表を行う。

### 【活動内容】

#### 防除資材による実証試験

桐生森林事務所では森林所有者が自らの財産でもある森林・立木をクマハギから守り、かつ負担が少なく比較的手軽に実施できる防除方法として立木に巻き付ける被覆型の防除資材の有効性の検討を行った。

#### (1) 試験Ⅰ

桐生市梅田地区に試験地を設定し、防除資材（ウィリーGP）を設置しその有効性の検討を行った。資材は『囲い型』・『千鳥型』の2種類の配置とし、調査年度はH19、H20。

#### (2) 試験Ⅱ

試験範囲を桐生森林事務所の管内の桐生市梅田・川内地区、黒保根町地区、みどり市大間々町地区、東地地区の4地域に広げ、異なる3資材（ウィリーGP、ザバーン、ワイルド）の防除資材を設置し効果の検証を行った。

資材は『縦型』・『方形型』・『群状型』の3種類の配置とし、調査年度はH21。

いずれの試験も森林所有者の費用負担などを勘案した結果、資材設置率50%とした。

### 【活動の成果】

(1) 試験Ⅰでは1年目、2年目調査ともに、被覆資材設置立木においてもクマハギの被害は発生したが、被害発生試験区数（被害発生数）は2年目調査では減少している。

(2) 試験Ⅱに関しては、ウィリーGP試験区が3箇所、ザバーン試験区は2箇所において被害が確認された。ワイルド試験区に関して被害は確認できなかった。ウィリーGP、ザバーンでは設置後破損や脱落しているものが確認できた。さらに施工性について調査を行ったところ、ウィリーGPが最も優れ、ザバーン、ワイルドの順となった。

### 【今後の方向と展開】

実証試験で使用した資材はどれもクマの剥皮行為に対して、物理的に立木を守るものではなく、被覆資材の設置することでクマがそのエリアを回避することを目的とするものである。今回実施した試験結果から、確かに被覆資材を設置することによってクマハギの防止や

抑制に対して高い効果が得られることが認められた。

今後より高い効果を期待するためには、設置箇所を拡大し面的な対策を立てる必要がある。

その第一歩として地元の森林組合と連携し、森林林業加速化・林業再生事業内の里山再生対策（鳥獣害対策）で約40haの防除資材の設置を計画中である。

このような活動を通して、今後も、クマハギ被害を受けている森林所有者の役に立てるよう、普及指導を進めていきたい。



被覆資材（ウィリーGP）



被覆資材（ザバーン）



被覆資材（ワイルド）

表-1 試験Ⅰ調査結果

平成18年度設置箇所									平成19年度設置箇所										
No.	設置方法	設置数	設置なし	試験区立木数	過去の被害	クマのH19被害 ウィリーあり	クマのH19被害 ウィリーなし	クマのH20被害 ウィリーあり	クマのH20被害 ウィリーなし	No.	設置方法	設置数	設置なし	試験区立木数	過去の被害	クマのH19被害 ウィリーあり	クマのH19被害 ウィリーなし	クマのH20被害 ウィリーあり	クマのH20被害 ウィリーなし
1	千鳥	100	178	278	7	0	0	0	0	1	千鳥	100	84	184	0	-	-	0	0
2	囲い	101	362	463	11	0	12	0	2	2	囲い	100	167	267	0	-	-	1	0
3	千鳥	80	107	187	2	0	10	0	0	3	千鳥	100	288	388	0	-	-	1	0
4	囲い	119	206	325	12	0	3	0	0	4	千鳥	100	87	187	0	-	-	0	0
5	千鳥	94	286	380	24	0	2	2	0	5	囲い	100	162	262	0	-	-	1	0
6	囲い	99	524	623	7	0	6	0	1	6	千鳥	100	143	243	0	-	-	0	1
7	千鳥	100	180	280	2	0	0	0	0	7	千鳥	99	97	196	0	-	-	0	0
8	千鳥	100	206	306	2	0	3	0	1	8	千鳥	191	240	431	0	-	-	0	0
9	囲い	100	86	186	1	0	0	0	0	小計	890	1,268	2,158	0	-	-	3	1	
10	千鳥	87	151	238	3	1	0	0	0										
11	囲い	105	81	186	0	0	0	0	0										
小計		1,085	2,367	3,452	71	1	36	2	4										

表-2 試験Ⅱ調査結果

地区	配置型	ウィリー		クマのH21被害		ザバーン		クマのH21被害		ワイルド		クマのH21被害	
		破損 H21	脱落 H21	ウィリーあり	ウィリーなし	破損 H21	脱落 H21	ザバーンあり	ザバーンなし	破損 H21	脱落 H21	ワイルドあり	ワイルドなし
東	縦型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東	方形型	0	1	0	4	8	4	0	1	0	0	0	0
東	群状型	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0
東	任意型	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
黒保根	縦型	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
黒保根	方形型	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒保根	群状型	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0
大間々	縦型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大間々	方形型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
大間々	群状型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
桐生・川内	縦型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
桐生・川内	方形型	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
桐生・川内	群状型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		0	4	1	7	12	10	0	2	0	1	0	0